

太田市職労、ライバル高崎市職労破り V …関東大会出場へ

5月20日（金）、第44回全日本自治体職員等スポーツ選手権大会の準決・決勝の2試合が高崎市城南球場にて行われ、太田市職労（太田市役所軟式野球部）が富岡市職労、高崎市職労を下して優勝を果たし、8月に行われる関東甲地区大会の出場を決めた。

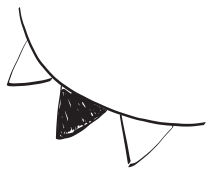
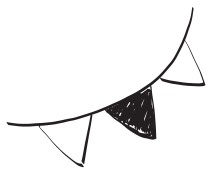
準決勝の相手となる富岡市職労との試合では終始有利に試合運び、9回表には新井（生涯学習課）のライトスタンドへのツーラン HR も飛び出し、大量得点を後押し。10-4 で快勝して決勝へコマを進めた。

決勝戦は前回覇者の高崎市職労。一回表に相手の先制を許すものの、同回裏にすぐさま同点に追い付き試合を1-1の振り出しに戻す。その後は両チームともに投手戦を展開。二回以降、太田市は先発投手の宮下（スポーツ振興課）を中心とした堅い守りで相手の得点を許さず無失点を維持するものの、相手投手を崩すことができず、両チーム得点がないまま

試合が膠着する。試合が動いたのは五回裏、相手投手が交代したタイミングで新井（生涯学習課）が左翼方向へ逆転のタイムリー2ベースヒットを打ち、先行して出塁した田村（花と緑の課）を本塁に返して勝ち越しに成功。七回表、太田市は投手を坂元（太田市消防本部）へ交代。先発の好投を引き継ぐ形で追加点を許さず無失点で抑えて2-1で勝利。優勝を勝ち取った。

大会最優秀選手賞は準決・決勝に渡って活躍した新井（生涯学習課）、優秀選手賞は決勝戦の先発を務めた宮下（スポーツ振興課）がそれぞれ受賞した。

太田市職労（太田市役所軟式野球部）は群馬県代表として8月2日から山梨県で開催される関東甲地区大会（全国優勝大会予選）に出場予定。関東甲地区大会の成績上位3チームは新潟県で開催される全国優勝大会に出場できることから活躍が期待される。



連合群馬

ふれあいフェスティバル in おおた

に参加してきました



live

ライブ



live

ライブ



place

会場



booth

太田市職労ブース



booth

太田市職労ブース



trial

eスポーツ体験



trial

eスポーツ体験



trial

eスポーツ体験



trial

eスポーツ体験

5月22日(日)、八王子山公園(太田北部運動公園)にて連合群馬ふれあいフェスティバル in おおたが開催された。この催しは労働者が権利を主張する5月のメーデーに代わり開催されるものであり、新型コロナウイルスの影響で開催は3年ぶりとなる。当日は天候にも恵まれ、五月晴れの空の下、多くの来場者がイベントに訪れていた。

太田市職労は太田市役所 e スポーツ部協力のもと、e スポーツ体験をブースで出店。専用コントローラを用いて

サーキットレースを体験できるブースでは子供たちを中心に大いに賑わった。

同部員でもある山賀財政局長は「準備が大変だったが子供たちが喜んでくれてうれしい。体験に来てくれた人は女の子や親子連れも多く、年齢性別関係なく e スポーツを楽しんでもらえたと感じた。自分が e スポーツの魅力を実感できただけでなく幅広い年代に魅力を伝えられたと思う」と振り返った。